

島根県の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査陽性及びA型鳥インフルエンザウイルス簡易検査陽性について
(H29.11.13 14:00)

現時点での検査状況等について、以下のとおりお知らせします。

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	監視重点区域指定状況
2	島根県	松江市	キンクロハジロ	11/7回収	陽性		11/13 確定 H5N6亜型	11/7指定
3	島根県	松江市	キンクロハジロ	11/9回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/7指定
4	島根県	松江市	ユリカモメ	11/10回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/5指定
5	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/11回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/5指定
6	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/12回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/7指定
7	島根県	出雲市	コブハクチョウ	11/12回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/5指定

(太枠内下線が今回の情報です。)

※現時点での野鳥等における確定検査陽性の確認件数 1県 2件

・島根県松江市において11月7日に回収されたキンクロハジロ1羽(案件No.2)の死亡個体について、確定検査を鳥取大学において実施したところ、11月13日に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)が検出されたとの報告がありました。

・島根県出雲市において、11月12日に回収されたコブハクチョウ1羽(案件No.7)の死亡個体について、簡易検査を島根県が実施したところ、A型鳥インフルエンザウイルス陽性反応が出ました。確定検査はこれから鳥取大学で実施する予定です。確定検査には1週間程度かかります。なお、案件No.1の回収地点と近接していることから、新たな野鳥監視重点区域の指定は行わず、11月5日に指定した同区域において、野鳥の監視を引き続き強化しています。

※ 現時点では、簡易検査により陽性が確認されたものであり、病性は未確定、高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されたわけではありません。

※ 確定検査の結果、陰性となることもあります。

【参考】

1 主な経緯等(案件No.2について)

(1) 死亡野鳥の確認地点

島根県松江市

(2) 経緯

- ・キンクロハジロ1羽の死亡個体を回収(11月7日)。
- ・同日、島根県において簡易検査を行ったところA型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が出たとの旨、報告があった。
- ・同日、回収等地点の周辺10Km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、監視を強化中。
- ・鳥取大学において確定検査を実施し、11月13日に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明。
- ・野鳥緊急調査チームを11月13日(月)~15日(水)の間、現地に派遣し、鳥類の生息状況調査、死亡野鳥調査等を実施中。調査結果は15日

(水) に発表予定。

2 主な経緯等 (案件No.7について)

(1) 死亡野鳥の確認地点

島根県出雲市

(2) 経緯

- ・コブハクチョウ 1羽の死亡個体を回収 (11月12日)。
- ・11月13日、島根県において簡易検査を行ったところA型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が出たとの旨、報告があった。
- ・野鳥監視重点区域は、案件No.1の回収日である11月5日に指定済み。
- ・鳥取大学において確定検査を実施予定。検査結果判明まで数日から1週間程度かかる見込み。

3 今後の対応

- (1) 野鳥監視重点区域において、野鳥の監視を一層強化。
- (2) 全国での対応レベルは、すでに対応レベル2 (単一箇所発生時) としており、引き続き監視を強化。
- (3) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.htmlに掲載) に準じて適切に対応。

【留意事項】

- ・鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。
- ・周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/20101204.pdf) に十分留意されるようお願いします。

【取材について】

- ・現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。

※ 環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)

平成29年11月13日 (月) 自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室 直 通：03-5521-8285 代 表：03-3581-3351 室 長：西山 理行 (内線6470) 感染症対策係長：岩野 公美 (内線6676)
--

【参考】

今シーズンの野鳥の鳥インフルエンザ検査状況等(平成29年11月13日14:00現在)

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	監視重点区域指定状況
1	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/5回収	陽性		11/9 確定 H5N6亜型	11/5指定
2	島根県	松江市	キンクロハジロ	11/7回収	陽性		11/13 確定 H5N6亜型	11/7指定
3	島根県	松江市	キンクロハジロ	11/9回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/7指定
4	島根県	松江市	ユリカモメ	11/10回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/5指定
5	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/11回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/5指定
6	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/12回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/7指定
7	島根県	出雲市	コブハクチョウ	11/12回収	陽性		確定検査機関で検査中	11/5指定